

# 日本台湾交流協会事業月間報告

## 主な日本台湾交流協会事業（6月実施分）

6月	内容	場所
2日	2021年高等教育教学理論と実践 オンライン国際シンポジウム（後援名義）	オンライン※新竹市（玄奘大学）
5-6日	2021年第10回村上春樹国際シンポジウム（後援名義）	オンライン※新北市（淡江大学）
17-18日	GCTF「知的財産保護の新たな発展とデジタル侵害対策」セミナー（共催）	オンライン（台北）

pick up!



## GCTF : Global Cooperation Training and Framework 「知的財産保護の新たな発展とデジタル侵害対策」 バーチャルセミナー



2021年6月17～18日 オンライン  
当協会と台湾外交部、台湾法務部、台湾高等検察署  
及び米国在台協会(AIT)との共同開催



2日間にわたって開催された今回のセミナーには、台湾、米国、EU、シンガポール、日本の知的財産分野の専門家が参加し、制度や運用についての意見交換を行いました。

開幕式では、当協会台北事務所星野副代表が挨拶を行いました（写真上段右）。また、セミナーの第1セッションでは、橋本千賀子・日本弁理士会執行理事より、日本の裁判例を紹介しつつ、知的財産権に係る並行輸入品に関する日本での取扱いについてご説明いただきました。

コロナ禍においても、オンラインを活用し、国際的な議論が活発に進められています。